

2026 年度第 1 期入試 専門試験

出題意図および解答例など

大学学士課程で学ぶ基礎心理学および臨床心理学に関する基礎知識の習得度を評価する意図であり、大学院修士課程での学びを充実するうえでの必要な習熟度の確認でもある。公認心理師試験および臨床心理士試験を見据え、必要な筆記力・論述力を評価する。

I. 心理学に関する用語・人名解説問題

大学の授業やテキストで取り扱われている基礎心理学および心理学研究全般に関する専門用語を解説する出題である。解答は、出題用語の定義や概念が述べられていること、主要関連キーワード、関連事項、具体例などを援用し、指定の文章量で組み立てられていることが求められる。

II. 心理学・臨床心理学論述問題

臨床心理学に関する諸問題や心理支援の実践等について、出題の意図を適切に汲み取り論述する出題である。解答は、ある程度の文章量をもって指定されたテーマについて論じられていることが求められる。

(1) 児童養護施設の小規模化の目的と意義

児童養護施設の小規模化は、従来の大規模な集団生活から、より家庭的で個別的な養育環境への転換を目指す取り組みである。目的と意義について、以下の例に示す項目などを挙げ、論述できていることが望ましい。

【目的】

- ・家庭に近い環境を提供することによる家庭的養護の実現
- ・少人数での生活による個別的なケアの充実
- ・信頼できる大人との関係を築きやすくし、愛着形成の支援
- ・家庭的な環境での生活を通じた社会的自立の促進」

など

【意義】

- ・あたりまえの生活を保障し、子どもの権利を尊重する
- ・社会的養護全体の質向上
- ・地域分散型の施設運営により、地域とのつながりを強化する」

など

(2) 現状の課題や問題点

小規模化は理想的な方向性である一方で、現場ではさまざまな課題が指摘されている。現状の課題や問題点について、以下に挙げる項目などについて、論述できていればよい。

【現状の課題や問題点】

- ・人員配置の不足と職員の負担増（バーンアウトや離職のリスク）

- ・専門的ケアの必要性と対応困難（専門家の確保や研修体制が不十分）
- ・施設の高機能・多機能化への対応（里親支援や地域子育て支援など）
- ・施設整備や予算の課題（予算制度や補助金の仕組みの整備など）
- ・単に施設の規模を小さくするだけではなく、家庭的な養育環境を整える必要性など

Ⅲ. 臨床心理学に関する用語解説問題

授業やテキストで取り扱われている臨床心理学および臨床心理学研究全般に関する専門用語を解説する問題である。解答は、出題用語の定義や概念が述べられていること、主要関連キーワード、関連事項、具体例などを援用し、指定の文章量で組み立てられていることが求められる。